

平成29年度
決算

平成29年度の決算が9月定例議会で認定されました。決算は、みなさんが納めた税金や国・県からのお金がいくら入り、どのように使われたか、市の財政状況を見るための資料です。普通会計を中心に、特別会計、公営企業会計についても決算の内容をお知らせします。(表1参照)

図 財政課財政係 ☎ (36) 1104

普通会計決算

一般会計と住宅新築資金等貸付事業特別会計をあわせた普通会計の平成29年度の歳入決算額は381.7億円で、これに対し、歳出決算額は369.9億円でした。歳入から歳出を差し引いた11.8億円、その内の1.5億円は、平成30年度に繰り越した事業の財源です。残りの10.3億円が純粋な繰越金となります。

歳入

歳入総額 381.7億円

● 自主財源 20.6億円増
自主財源は、市税や基金からの繰入金、寄附金など市の独自財源、自前の収入です。このうち、貯金の取り崩しである基金からの繰入金は、前年度と比べ9.7億円、一般の方や企業から市に寄附されたお金である寄附金は8.7億円増加しています。

● 依存財源 21.0億円増
依存財源は、地方交付税や国県支出金など国や県から割り当てられるもので、自らの努力では増やすことができない収入です。このうち、市が自由に使えるお金である地方交付税は、前年度と比べ2.9億円減少しています。市が金融機関などから借り入れたお金である市債は、前年度と比べ18.7億円増加しています。合併特例事業債の借入額の増加が主な要因です。

【歳入決算の構成割合】 * () は前年度決算額

歳出

歳出総額 369.9億円

投資的経費が前年度と比べ19.1億円増加し、決算額増加の大きな要因となっています。投資的経費は、道路や橋りょう、公園、学校など公共施設の整備や災害復旧にかかるお金で、道の駅むなかたの駐車場整備事業費や小学校施設改修事業費などの増加が主な要因です。

市債の償還(返済)費用である公債費は、前年度と比べ5.3億円増加しています。これは財政の健全性を保つために計画的な繰上償還を実施したことに伴う償還元金の増加によるものです。生活保護の他、高齢者、児童、障がい者に対する福祉サービスにかかるお金である扶助費は、前年度と比べ3.3億円増加しています。保育所・認定こども園保育実施委託料や障害者介護給付費の増加が主な要因です。

【歳出決算の構成割合】 * () は前年度決算額

* 詳細は、市HP → 「市政情報」 → 「市の財政」 → 「決算」 → 「各年度の決算書、決算成果報告書」で確認可

- 行政書士による無料相談会 -

日時：11/4(日)、11/25(日)、12/9(日)、12/23(日)、平成31年1/13(日)、1/27(日)

会場：自由ヶ丘コミセン カルチャールームB 9:00~12:00

遺言作成、相続手続、各種許認可、法人設立、農地転用、その他なんでもご相談下さい。

※ お時間の都合がつかない場合も御連絡くだされば柔軟に対応させていただきます。

TEL 0940-33-7799 行政書士 梅崎 元
携帯 090-9796-4184
〒811-4163 宗像市自由ヶ丘9-5-2

建物解体

相談・見積無料

eデザイン(株) リサイクルセンター
宗像市東郷3丁目6番2号 宗像市石丸字羽廣148番2
☎ 36-5187 ☎ 35-3522

http://edesign-inc.jp E-mail info@edesign-inc.jp

【平成30年住生活総合調査に協力を】住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進するために必要な調査です。調査の対象となる世帯には、11月下旬からポスティングで調査票を配布し、郵送・オンライン回収します。みなさんの協力をお願いします。 図 国土交通省 ☎ 03(5253)8111

平成29年度 決算 国民健康保険特別会計(事業勘定) 決算

平成29年度の歳出決算額は、116億3,277万円(前年度比2.1%減)で、これに対して歳入決算額は、120億2,977万円(前年度比1.9%減)。なお、歳入・歳出の差、約3億9,700万円は、平成29年度に概算で超過交付された国庫負担金等で、平成30年度に返還しなければならぬ繰越金が含まれます。

☎ 国保医療課国民健康保険係 ☎(36)1363

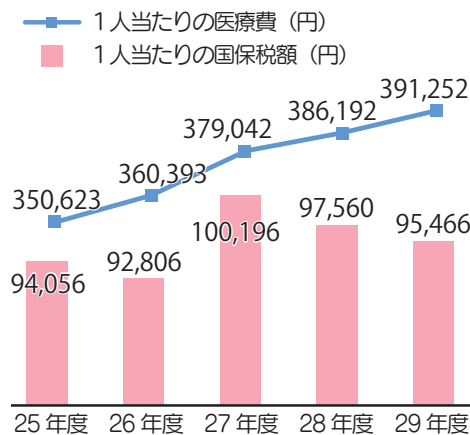
被保険者一人あたりの医療費は年々上昇

被保険者数は、前年と比べると21,146人で3.3%の減となっているものの、医療費は年々伸びています(右グラフ参照)。今後も厳しい国保財政の運営が予想されます。

みんなで支えあう国民健康保険

歳出の約6割を占める医療費は、みなさんの納める国保税でまかなわれています。毎年度歳出に見合った国保税率を見直し適切な税率を決定しています。医療費の伸びを抑制するために特定健診やジェネリック医薬品の使用の促進等に取り組んでいます。みなさんの理解と協力をお願いします。

【被保険者1人当たりの医療費と国保税額】



平成29年度 決算 介護保険特別会計(事業勘定) 決算

平成29年度の歳出決算額75億234万円(前年度比3.2%増)で、これに対して歳入決算額は、76億7,626万円(前年度比3.1%増)。なお、歳入・歳出の差、約1億7,392万円は平成30年度に繰り越し、概算で超過交付された国庫負担金等は返還し、1号被保険者(65歳以上)の保険料剰余分は介護給付費準備基金(*)に積み立てます。

☎ 介護保険課介護保険係 ☎(36)4877

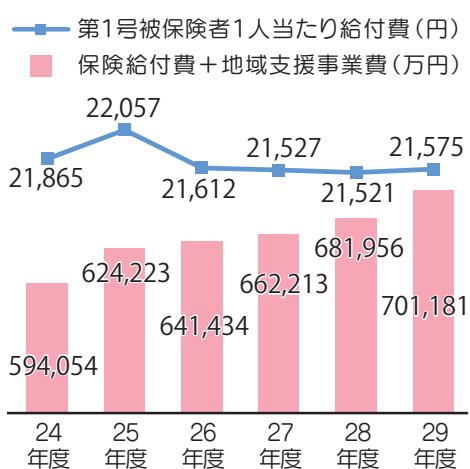
年々増加する介護給付費

歳出の約9割を占める給付費等(保険給付費と地域支援事業費)は年々増えています。今後は、団塊の世代が後期高齢者となり介護サービスの需要が急激に高まることも予想されます。

みんなで支えあう介護保険

介護保険は介護が必要になっても高齢者が地域で安心して暮らせることを目指して、その暮らしをみんなで支える社会保険制度です。介護保険事業の安定な運営のために、介護予防の取り組みや事業者・市民と連携した「地域包括ケアシステム」の構築が重要です。みなさんの理解と協力をお願いします。(*)急激な給付費増などに対応するために、1号保険料の黒字分を積み立てています。

【給付費等の推移と被保険者1人当たりの給付費】



(広告)

医王院

宗像聖地霊園

当霊園は宗旨、宗派を一切問いません。
承継者がいない方でも安心して申し込めます。

●所在地:福岡県宗像市田島2211番地 ●交通:西鉄・宗像大社前バス停徒歩10分 ●経営許可番号:18宗環第86号

お申し込みお問い合わせは

☎0940-62-1566

宗像市認可霊園
宗像大社高宮祭場横



墓地+墓石+施工一式
※管理費・消費税も全て込み価格

1.8㎡	2.35㎡	3.3㎡
1,191,000円~	1,875,000円~	2,256,000円~

平成29年度 決算 まちづくりの体系別決算

第2次総合計画前期基本計画は、4本のまちづくりの柱で施策を構成しています。平成29年度は「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界遺産登録と全国豊かな海づくり大会の2つの事業に経営資源を優先的に配分しました。

☎ 経営企画課 ☎(36)1192

世界遺産登録関連事業

平成29年7月の「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産登録を記念し、世界遺産登録記念イベントを開催しました。また、大島交流館のオープンや誘導サインの整備などの来訪者対策を行いました。

全国豊かな海づくり大会関連事業

第37回全国豊かな海づくり大会福岡大会が本市をメイン会場に開催されました。天皇皇后両陛下のご臨席のもと、宗像ユリックスで式典行事が開催され、海づくりメッセージ発表、大会決議が行われました。

①元気を育むまちづくり 168億8,334万円

【子どもの健やかな成長】18歳までの子どもと妊産婦、その家庭に関わる相談対応や支援のため、子ども相談支援センターの開設準備を行いました。

【教育活動の充実】本市初となる義務教育学校「宗像市立大島学園」の開校準備を行いました。

【高齢者の健康づくり、生きがいづくり、場づくり】地域の高齢者の保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援するため、日常生活圏域(各中学校区等)全てに生活支援コーディネーターの配置ができる体制を整備しました。

②賑わいのあるまちづくり 39億551万円

【スポーツの多面活用】大規模国際大会のキャンプ地誘致を行い、東京オリンピックのブルガリア柔道代表チーム、ロシア7人制ラグビー女子代表チームとキャンプ実施のための協定を締結しました。

【観光による地域の活性化】地域の特産品を使った土産品開発を強化し、道の駅むなかた横に「宗像観光おみやげ館」を建設しました。

③調和のとれたまちづくり 71億4,435万円

【防災対策の強化】防災マップの多言語化を行い、外国人に対して防災情報を周知できる体制を整備しました。

【都市基盤の整備】JR東郷駅前広場と周辺道路の整備を進め、平成29年度は日の里口駅前広場の改修が完成しました。

【住宅施策の推進】将来的な人口減少社会に耐え得る住みよいまちづくりを目指し、「宗像市立地適正化計画」を策定しました。



駐車場ができて便利になった
JR東郷駅日の里口駅前広場

④みんなで取り組むまちづくり 90億5,215万円

【市民活動の推進】地域の魅力を生かした体験型プログラムを発掘し、まとめて「ロープレ宗像」として情報発信しました。

【連携によるまちの経営】民間企業の資源を生かして行政サービスをさらに向上させるため、複数の企業と包括連携協定を締結しました。

【計画的かつ効率的な行政経営】

▶ふるさと寄附事業を拡大するため、新たな寄附サイトに参入するとともに、SNSを活用した本市の魅力発信を行いました。寄附の実績は前年の約1.5倍、15億6,000万円に増加しました。

▶マイナンバーカードを利用した各種証明書のコンビニ交付サービスを開始しました。

*詳細は、市HP→「市政情報」→「市の政策」→「行政評価」→「平成29年度行政評価結果」で確認可

【11月11日(日)~同17日(土)は「税を考える週間」です】

税の仕組みや使われ方を考えてもらうため、国税庁が実施するキャンペーンです。詳細は国税庁HPで確認を。☎ 収納課 ☎(36)5392



国税庁
QRコード